

自然エネルギー100%に向けて動き出した世界

宮城で自然エネルギーを広めるには？

1月26日(土)13:30~15:30 (13:00開場)

TKP仙台南町通カンファレンスセンター カンファレンスルーム7D (地図参照)

2015年のパリ協定採択以降、脱炭社会実現に向けた世界の動きは加速度を増し、中でも使用するエネルギーの全てを自然エネルギーでまかなう「自然エネルギー100%」のビジョンが注目されています。セミナーでは、自然エネルギー100%に向かう世界と日本の動向をご紹介しますとともに、宮城県内で積極的に取り組みを行う主体からお話を伺います。

内容 (変更する可能性があります)

- ◆基調講演 自然エネルギー100%に向けた世界と日本の動向 (仮)
環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 古屋将太氏
- ◆自然エネルギーを創る～自然エネルギー供給事業者の取り組み紹介～
ひっぽ電力株式会社 金上孝氏 / みやぎ地域エネルギー合同会社 浦井彰氏
- ◆自然エネルギーを使う
生活協同組合あいコープみやぎ 大滝満雄氏

定員：60名 (先着順)

参加費：無料

申し込み：<https://goo.gl/forms/MmJciB8O9n14kFz73>

問い合わせ：

Climate Action Network Japan (CAN-Japan)事務局
(認定NPO法人 気候ネットワーク内)

TEL：03-3263-9210 FAX：03-3263-9463

E-mail: secretariat@can-japan.org

Website: <http://www.can-japan.org>

共催：Climate Action Network Japan (CAN-Japan)

(公財) みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)

協力：エネシフみやぎ



TKP仙台南町通
カンファレンスセンター
宮城県仙台市青葉区中央
3丁目6-10
仙台南町通りビル7F・8F